

水源の状況と天候の見通し

(6月～8月)

1	東海地方の天候（5月）	1
2	ダム地点の降水量（5月）	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	（1）水源の状況	2
	（2）東海地方の3か月予報（6月～8月）	4

令和2年6月4日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

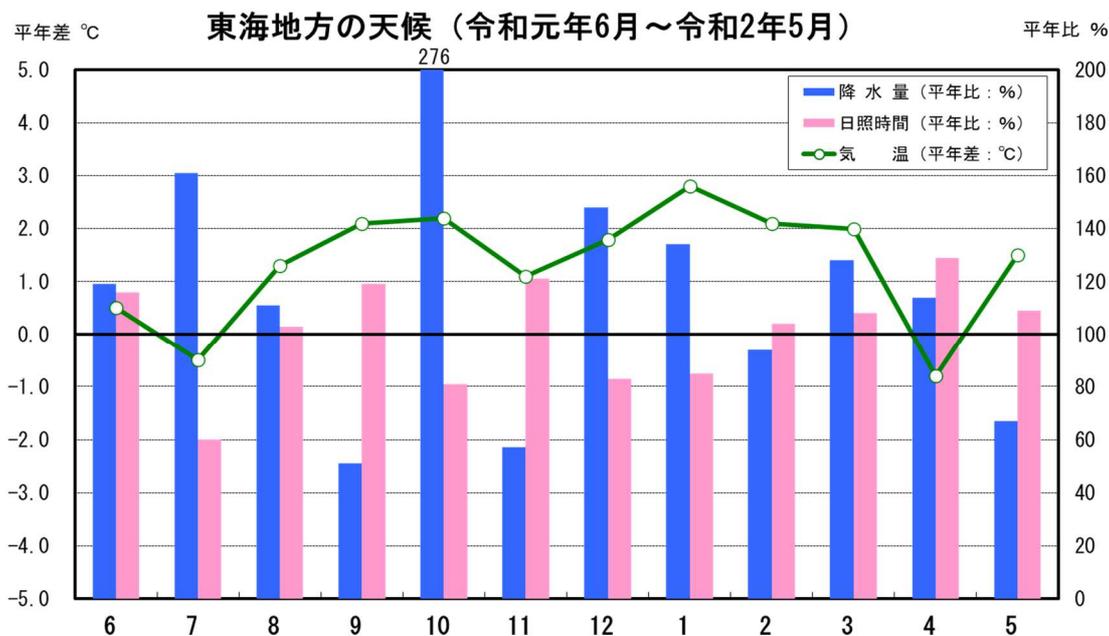
<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(5月)

高気圧と低気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変化しました。低気圧や湿った空気、上空の寒気の影響で雨や雷雨の日もありましたが、高気圧に覆われやすく晴れた日が多かったため、月間日照時間は平年より多く、月降水量は少なくなりました。月平均気温は、南からの暖かい空気に覆われやすかったため、平年よりかなり高くなりました。

月平均気温は「かなり高い」、月降水量は「少ない」、月間日照時間は「多い」となりました。

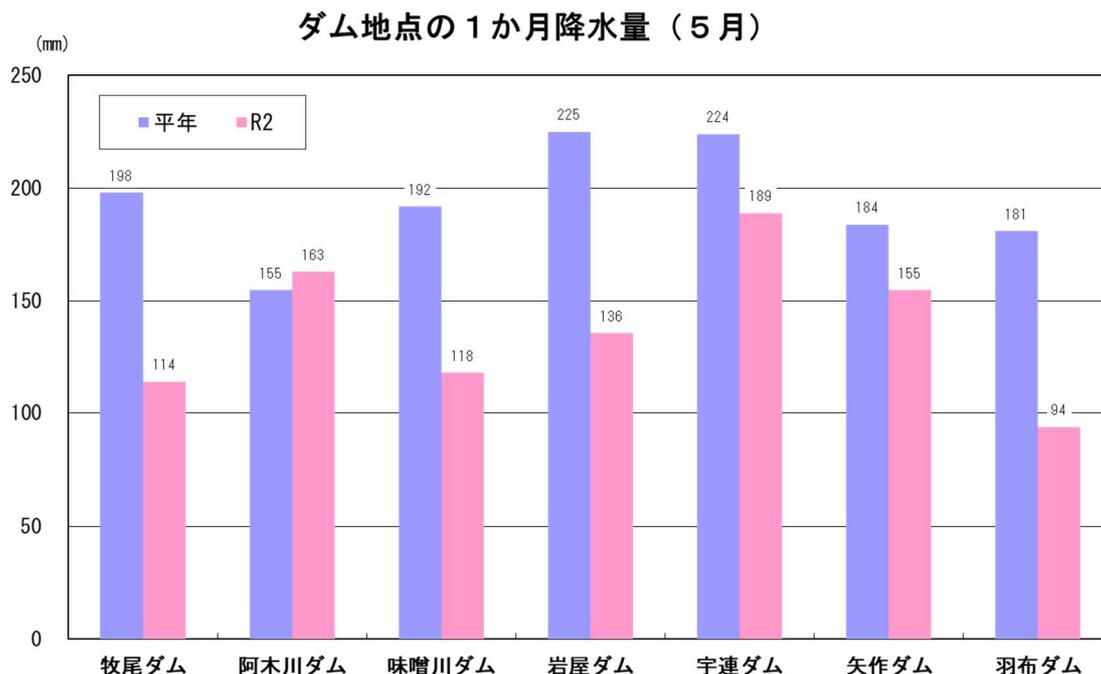
(名古屋地方気象台 令和2年6月3日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

2 ダム地点の降水量(5月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比71%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和2年5月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R2.5.31

水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	35,288	51.9	71.4	△ 19.5
阿木川ダム	22,000	18,680	84.9	87.0	△ 2.1
味噌川ダム	31,000	30,801	99.4	99.6	△ 0.2
岩屋ダム	61,900	60,488	97.7	87.0	+ 10.7
豊川水系					
宇連ダム	28,420	19,686	69.3	69.4	△ 0.1
豊川用水全体	51,820	39,849	76.9	79.6	△ 2.7
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	43,800	67.4	60.1	+ 7.3
羽布ダム	18,461	14,642	79.3	77.0	+ 2.3

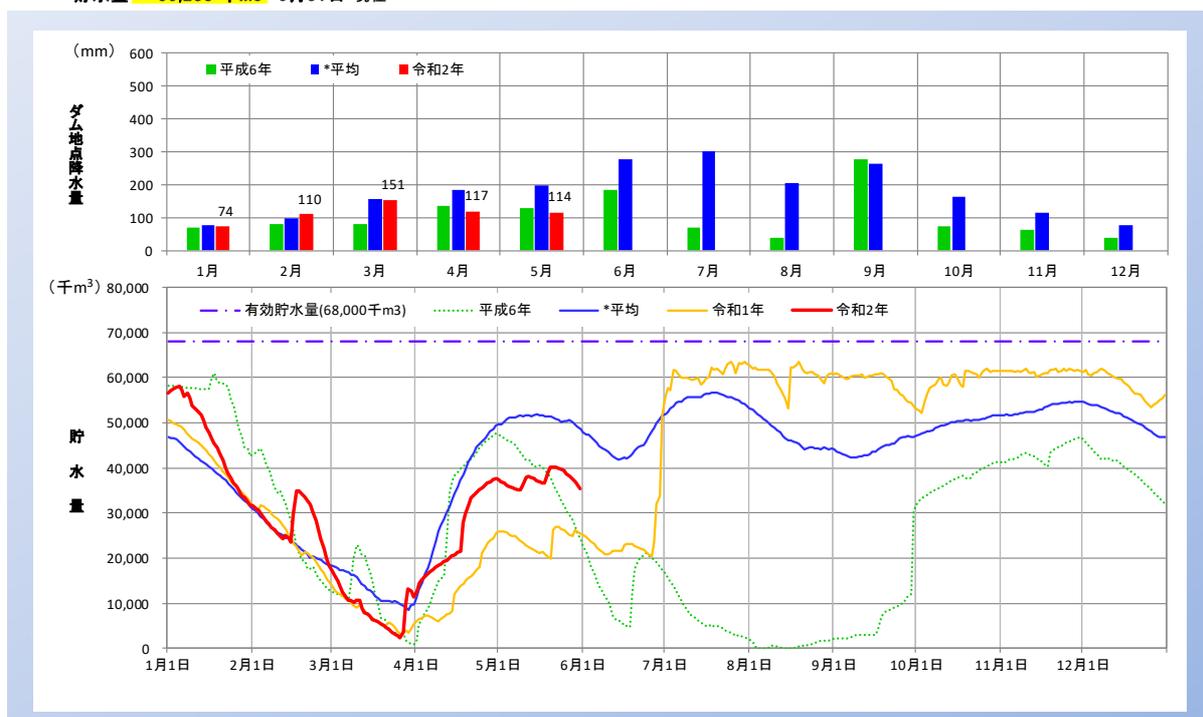
注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **35,288 千m3** 5月31日 現在

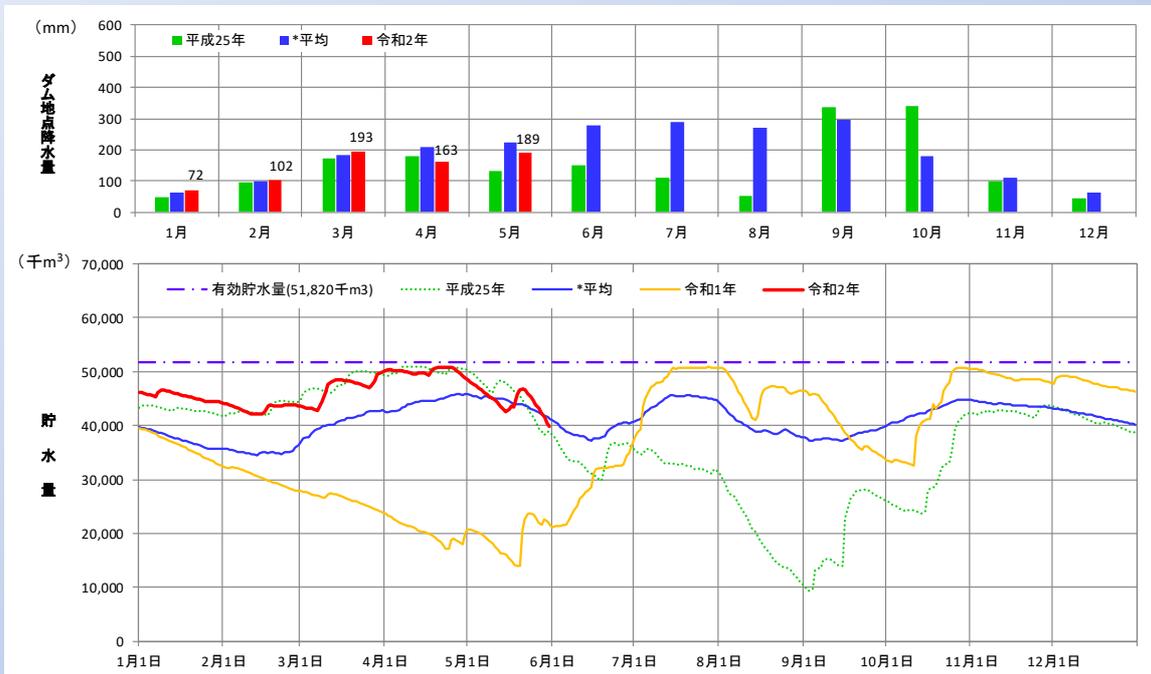


*平均: 昭和37年1月から令和1年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aitoyosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

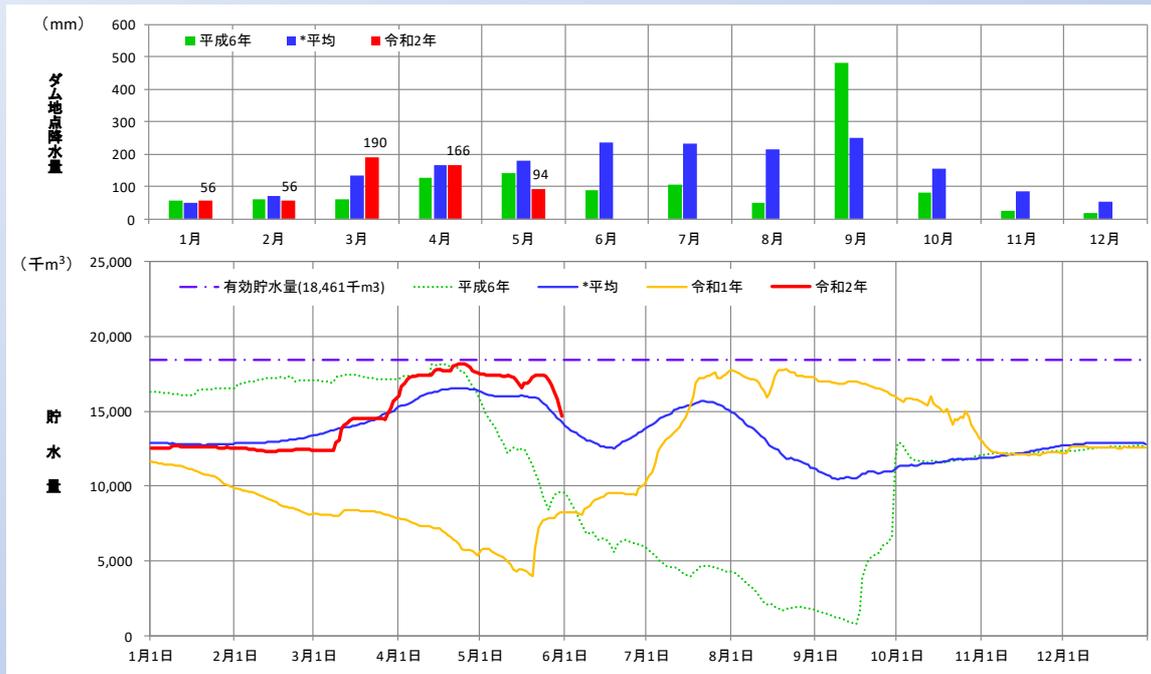
貯水量 **39,849 千m3** 5月31日 現在



*平均: 平成14年4月から令和1年12月 (雨量は昭和43年4月から令和1年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **14,642 千m3** 5月31日 現在



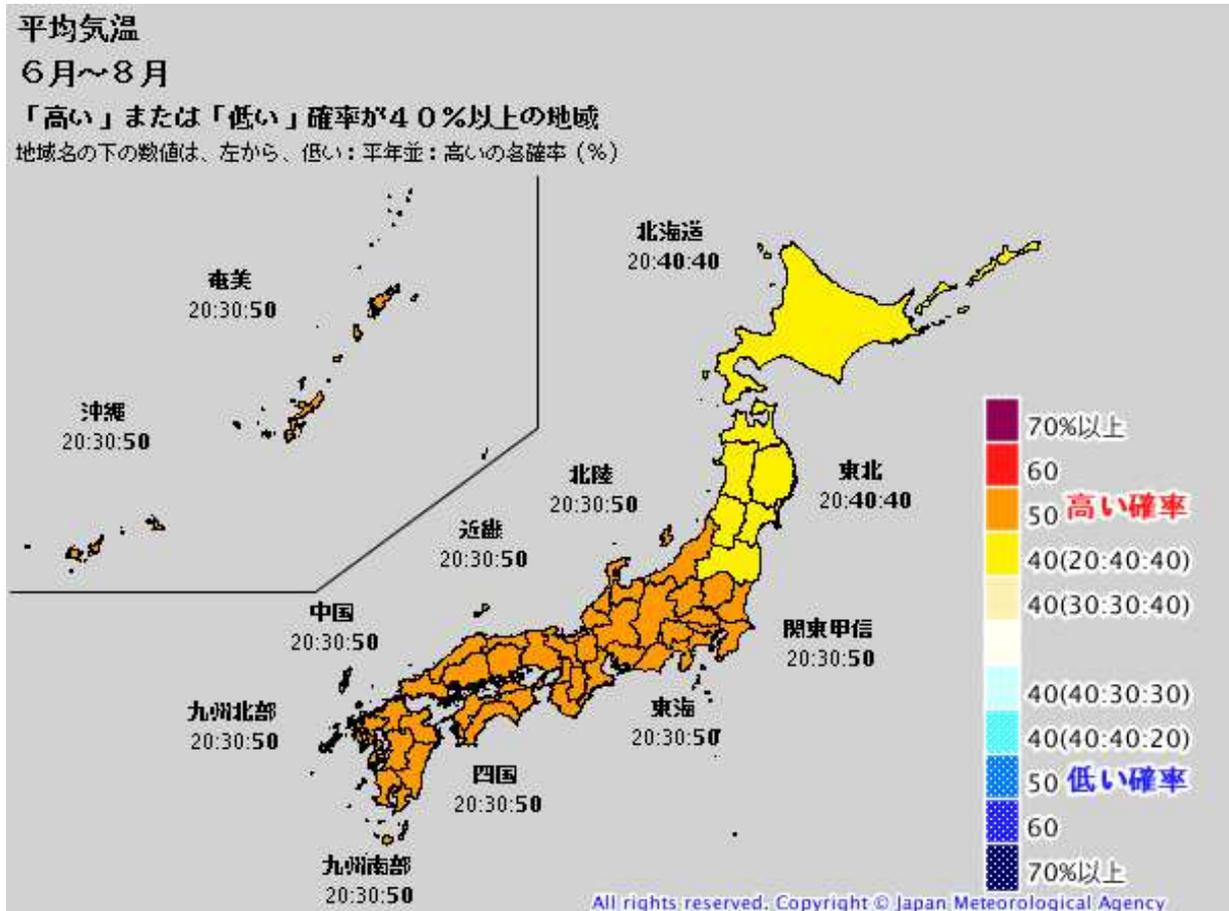
*平均: 昭和39年1月から令和1年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(6月~8月)

(名古屋地方気象台 令和2年5月25日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般（6月～8月）の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が30%、高い確率が50%の予報となっています。

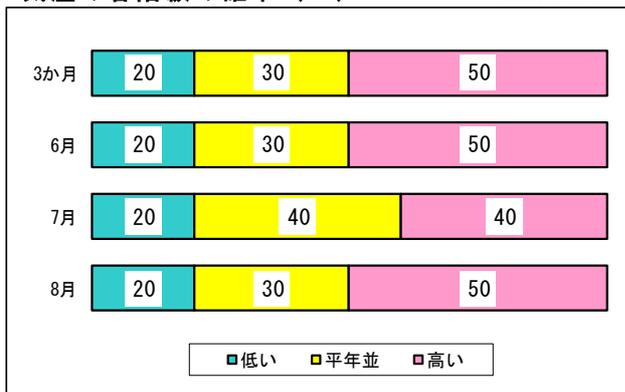


同様に、6月から8月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、6月は[+3]、7月は[+2]、8月は[+3]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

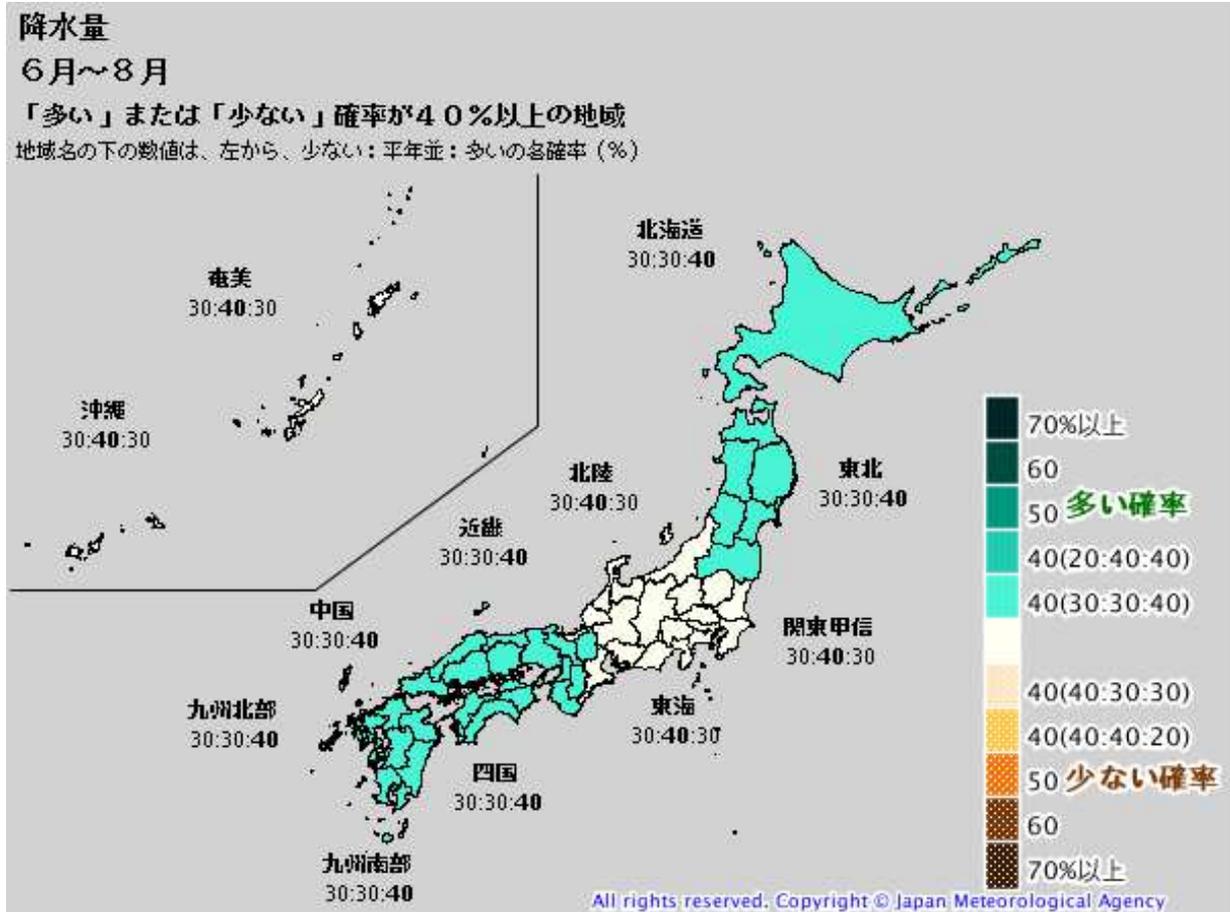


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	6月	7月	8月
高い	+5	: : 70				
	+4	: : 60				
	+3	: : 50	●	●		●
	+2	20:40:40			●	
	+1	30:30:40				
0						
低い	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（6月～8月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が40%、多い確率が30%の予報となっています。

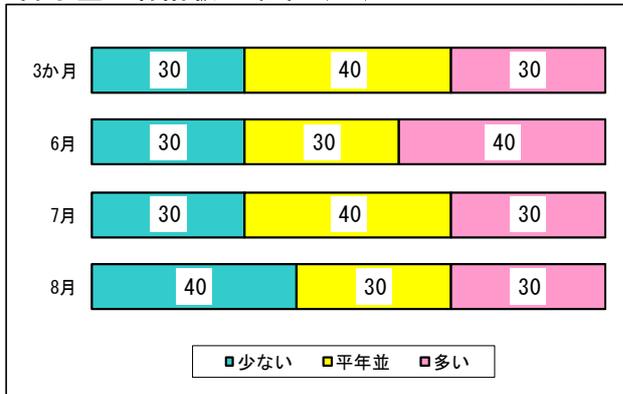


同様に、6月から8月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[0]、6月は[+1]、7月は[0]、8月は[-1]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	6月	7月	8月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40		●		
少ない	0		●		●	
	-1	40:30:30				●
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
-5	70: :					